

令和 6 年度 在宅医療・介護連携支援センター事業計画

地域の目指すビジョン

住み慣れた地域で安心して
老後を過ごすことができる

ビジョン実現のための活動方針

- 1 住民が療養生活や最期について意思決定できる
- 2 円滑な多職種連携
- 3 医療体制の整備

赤字が主企画

A 地域課題の共有

- ◆ 運営協議会
- ◆ 各会議の参画
- ◆ 訪問診療現況調査
- ◆ 医師と訪問看護ステーションとの意見交換会

B ACP 実践の取り組み

※ 柏崎・刈羽 ACP プロジェクト

- ◆ 啓発媒体（紙しばい）作成
- ◆ 支援者が ACP の実践を学ぶ研修

D ICT の活用

- ◆ K M ネットの活用支援

C 入退院時の円滑な情報共有

- ◆ 入退院連携ガイド作成
- ◆ 入退院担当者情報交換会

E その他

- ◆ 在宅医療・介護連携に関する相談支援
（柏刈栄養サポートの初期相談含む）